



認定NPO法人環境ネットワーク埼玉通信

# E・N・S通信



埼玉県地球温暖化防止活動推進センター

Saitama Center for Climate Change Actions



## Index

表紙寄稿：  
埼玉大学大学院理工学研究科 教授  
浅枝 隆氏  
環境ネットワーク埼玉より  
埼玉県地球温暖化防止活動推進センターより  
事務局からのお知らせ



## 河川の変貌と二酸化炭素への影響

埼玉大学大学院理工学研究科 教授 浅枝 隆氏

わが国の河川の中流部は、以前は砂礫河原で覆われていた。しかし、近年は至る所植生で覆われている。この原因は必ずしも明確にはなっていないが、最もあり得る可能性として、河道内の礫が減少したことがある。河川においては洪水が大きな攪乱となっており、河道内の植生を駆逐すると思われるが、実際には、河道植生の洪水流に対する耐性は高く、むしろ、洪水時に移動、堆積する礫がより大きな攪乱になって、植生を枯死させる。礫の不足は植生を繁茂させる。それでは、なぜ河道内で礫が減少したのか。まず、最も大きな原因が砂利採取である。1964年の東京オリンピック以前に大量の砂利が採取され、コンクリートの材料として利用された。同時に、ダムや堰が建設されたことで、礫の供給が遮断された。しかし、原因はもっと根深いところにある。戦後すぐの時期には、上流の山岳地域には森林で覆われる場所が極めて限られていたことは、航空写真のデータから容易に証明される。しかし、これに限らず、江戸時代に描かれた絵からも、当時、森林が少なかったことが伺える。その後の活発な植林によって、山は緑になったものの、土砂の流出量は減少、河道の礫不足に陥り、河道内の樹林化に繋がった。その意味では、百年前と比べると、わが国の樹木は増加、二酸化炭素の吸収に貢献している。





## 環境ネットワーク埼玉より

### 平成28年度通常総会・記念講演会を開催しました。

#### 講演会「電力使用量の見える化で対策を考える」松浦徹也氏（（一社）東京環境経営研究所 理事長）

平成28年4月から電力小売自由化が始まったことを受けて、今年度は電力使用量の見える化に焦点を当てた講演会を開催しました。送電の仕組みや電気検診票の見方、電化製品の省エネのポイントについて解説いただきました。また中小企業診断士としての立場から、オフィスや店舗等における電力使用量の実態についてもご紹介いただきました。省エネ効果を上げるには、電気をいつ・どこで・何に使っているかを把握することが大事で、まずは設備改善ではなく運用改善に知恵を出し、“もったいない”という気持ちを持つことが大切だということを教えていただきました。



講演会の様子

### 平成28年度通常総会

日 時：平成28年6月19日（日）15:00～  
（講演会14:00～）

会 場：With Youさいたま 視聴覚セミナー室  
出席議決件数：60名（委任状込）

記念講演会後、今年度通常総会を開催しました。当日は31名の出席を得て、全議案について可決承認されました。今回の役員選任では、役員は前回と同様となりました。また、今後専務理事を置くことに関して定款の変更を行いました。

また今年度はパリ協定の締結を受けて、パリクラブ21埼玉を立ち上げ、2020年まで県内における温暖化防止の草の根活動を更に推進していくこととしました。

#### 議案

第1号議案	平成27年度事業報告（案）
第2号議案	平成27年度事業決算（案）
第3号議案	平成28年度事業計画（案）
第4号議案	平成28年度事業予算（案）
第5号議案	定款の一部改正（案）
第6号議案	役員選任（案）

### 平成28年度事業

- 環境保全に係る普及啓発及び相談助言
  - ・エコライフの推進
  - ・地域における地球温暖化防止活動促進事業
  - ・創エネ・省エネの普及啓発
  - ・太陽光市民共同発電所の設置
- 環境保全活動を行う個人・団体の支援並びに交流及び連携の促進
  - ・さいたま市地球温暖化対策地域協議会運営支援
  - ・埼玉グリーン購入ネットワーク事務局支援
  - ・うちエコ診断事業
  - ・省エネナビゲーター事業の支援
  - ・都市と森をつなぐ環境事業推進協議会の事務局支援
  - ・団体・企業の環境活動への支援
  - ・パリクラブ21埼玉の立ち上げと運営
  - ・環境先進事例の見学会開催
- 環境保全活動の指導者育成
  - ・インターンシップの受け入れ
  - ・推進員研修会の開催
- 環境保全に関する調査研究及び情報提供
  - ・ENS通信等発行
  - ・ホームページ・環境ネットワークプラザ運営



## パリクラブ21埼玉の立ち上げについて

今年度の総会で、新規事業として「パリクラブ21埼玉」が可決されました。現在当団体の運営委員会において企画、準備、調整を行っているところです。

昨年末、パリで開催されましたCOP21ではパリ協定の締結を導き、世界で初めての全ての国が参加しうる地球温暖化対策の新たな枠組みが合意されました。日本も年内には批准するという報道も流れています。地球温暖化問題は、人類にとって、私たち県民にとって極めて深刻な問題であり、それによってもたらされる気候変動は、既に現実のものとなりつつあります。この問題は、もはや未来の問題ではなく、私たちが直面している現実の問題となっています。しかしながら、地球温暖化問題に対する国民の関心は一向に高まっていません。埼玉県においても残念ながら同様の状況です。

そこで、「パリクラブ21埼玉」では、埼玉県内の県民、住民団体、企業、行政などの各セクターの有志が集結し、地球温暖化対策の緊急性・重要性を強くアピールするとともに、もう一度、草の根の活動を活性化させ、パリ協定の趣旨を足元から具現化していきたいと考えています。実施期間としては2020年の東京オリンピック・パラリンピックの終了時までを予定しています。具体的な活動としては、クラブ員の活動を会報やHPなどを通して社会にアピールしたり、活動報告会や交流会の開催、推奨活動の促進策・充実策について行政との協議、要請等を予定しています。

この活動が埼玉県内に広がり、新たな県民ムーブメントが巻き起こるよう、多くの方にパリクラブ21埼玉への参画と御協力をお願いしたいと思っています。

## 都市と森をつなぐ環境事業推進協議会について

都市森協議会では、今年度も地球環境基金の助成を活用し、森林環境教育プログラムの充実、グリーンツーリズムのプログラム検討と試行、都市と森の交流セミナー、プロジェクトサイトの整備と活用を予定しています。今年度当初には、facebook上で「山あいの里ファンクラブ」を立ち上げ、森づくりや畑仕事に関心を持つ秩父地域や都市部の住民に参加を呼びかけています。夏には、環境教育やグリーンツーリズムに活用するために確保済の秩父市上吉田地区のプロジェクトサイトで、20年以上放置されて荒廃している農地部分の整備を行いました。今後、地元や都市の人々とワークショップなどとおして、整備した土地の有効利用を進めていきたいと考えています。まず、手始めにグリーンツーリズムを兼ねながら、11月20日(日)に都市の企業職員対象に森のGoodJob体験会を予定しています。続いて11月27日(日)には、さいたま市の親子対象の森林環境学習会である「森のGoodJob体験学習会in秩父」を予定しています。森の恵みを感じながら、体験をとおして秋の秩父路を多くの方に満喫していただきたいと思っています。

～森の恵みや面白さを伝えておくくしょ～  
**森のGoodJob体験会 in 秩父**  
 11月20日(日)  
 秩父市上吉田地区 上吉田公園  
 10時～16時

●対象者 企業 会社員向け(園内・コースター)  
 道の途中歩き(約2時間) 5名、14歳以上  
 自然環境について学びます。

●参加費 無料  
 参加費は無料です。お弁当は持ち込み可能です。  
 ※参加費としてお申し込みください。

●申し込み先  
 主催 環境教育推進協議会  
 共催 秩父市環境課  
 協賛 環境学習会  
 参加費の都合は、お申し込みよりお問い合わせください。  
 主催 スライヤ環境デザインセンター  
 今年度、スライヤ環境デザインセンターにて  
 立ち回り、見学します。

●申し込み先  
 主催 環境教育推進協議会  
 共催 秩父市環境課  
 協賛 環境学習会  
 参加費の都合は、お申し込みよりお問い合わせください。  
 主催 スライヤ環境デザインセンター  
 今年度、スライヤ環境デザインセンターにて  
 立ち回り、見学します。

## 太陽光市民共同発電事業(お日さまクラブ)について

太陽光発電を市民参加で設置する「市民共同発電」事業は今年度も実施予定です。活動を始めてから10年が経過し、設置した場合は8基目となります。設置後5年を経過すると設置施設へ譲渡する仕組みになっており、すでにさいたま市与野ひなどり保育園と鴻巣市寺谷保育園には譲渡いたしました。電力の小売自由化も始まり、自然エネルギーへの関心が高まっている中、太陽光発電がさらに広がるよう草の根活動として継続していきたいと考えています。合わせて設置施設での環境教育の充実に力を入れたいと思っています。



## 埼玉県地球温暖化防止活動推進センターより

### 第7回低炭素まちづくりフォーラムin埼玉を開催します。

第7回目を迎える今年度の低炭素まちづくりフォーラムin埼玉～つながろう 広がろう エコの環～は、埼玉大学と共催で12月10日(土)に埼玉大学全学講義棟1号館で開催します。

基調講演には埼玉大学大学院理工学研究科の浅枝隆教授(P1参照)に「自然災害、自然環境、その深いつながり、その中でわれわれはどうすべきか」と題してご講演をいただきます。休憩時には、学生が研究している内容をポスターセッションにて各階ロビーで説明します。午後の分科会では、実行委員が主体となって進める「遊ぼう!学ぼう!自然再生!」、「フードロスの削減に向けて」、「エシカルと身近になろう」、「さいたまの生物多様性のいまを考える」、「バイオマス利活用による地域分散型エネルギー」、「2030年に向けた家庭の省エネ」の6分科会に加え、埼玉大学が主体となって進める「大気汚染とPM2.5を考える」、「未来遺産・見沼田んぼ地域から学ぶ」をテーマとした大学特別分科会を開催します。学生が主体となったワークショップ、各分野の専門家が登壇するパネルディスカッション等を通じて参加者と議論します。さらに、本フォーラムの一環で見沼田んぼ地域の事前視察ツアーも予定しています。多くのご参加をお待ちしております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.kannet-sai.org/about/activities/2016/1210.html>

### 中小企業向け省エネ診断を推進しています!

今年度も埼玉県の委託を受けて「埼玉県省エネナビゲーター事業」の支援を行っています。埼玉県省エネナビゲーター事業とは、県内の年間エネルギー使用量が1,500kL未満の中小規模事業所を対象に、省エネ診断員が事業所に赴き省エネ診断を行い、CO2削減や経費削減、業務改善につながるアドバイスを行うものです。今年度もすでに60件以上の診断の申し込みを受け付けており、省エネに対する意識が年々向上していることが伺えます。さらに省エネに意識をもって具体的に取り組んでいただくために、今年度は埼玉県が、初の試みとして「中小事業所向け省エネ診断促進セミナー」を開催します。さいたま市、川越市、熊谷市、越谷市の県内4会場で、10月末から11月にかけて開催します。基本的な講演内容は、4会場ともほぼ同じですが、産業系と事業系に特化した内容についても触れることになっています。希望事業者には、セミナー終了後に省エネ相談会も同時開催します。省エネに取り組むときのポイントやノウハウ等、具体的な内容になっています。

**全4回 13:30~16:00 参加無料 定員80名**

### 中小事業者向け 省エネ促進セミナー

中小企業・中小事業者が事業活動において省エネやCO<sub>2</sub>削減を促すため、省エネアドバイザー(省エネナビゲーター)による個別対応の省エネ相談会を開催します。申し込みは先着順です。

**講演「中小事業者の具体的な省エネ対策」**  
講師 大西 龍人氏(一般財団法人省エネナビゲーター 省エネアドバイザー(省エネナビゲーター))

産業系	事業系
<b>10月21日(金)</b> 新都市ビジネス交流プラザ 会議室A (さいたま市中央区上国倉2-3-2) <b>11月10日(木)</b> 熊谷市立商工会館 大ホール (熊谷市宮町2-39)	<b>11月1日(火)</b> ウェスタ川越 活動室1 (川越市南町1-17-17) <b>11月17日(木)</b> 越谷市中央市民会館 第4-6会議室 (越谷市藤巻4-1-1)

**各会場にて省エネ相談会同時開催!**  
申し込みは先着順です。申し込み後、申し込み順に個別対応の省エネ相談会を開催いたします。多くの申し込みをお待ちしております。(参加費無料)  
1) 個別省エネ診断は事前申込書にご記入ください。(参加費無料)  
2) 個別省エネ診断会は、個別対応させていただきますので、ご了承ください。  
3) 申し込みは、両事業系の県民センターで、2ヶ所を事前に確認ください。  
4) お申し込みの方には、早稲田から事前に連絡をご案内いたします。

主催 埼玉県  
協賛 川越市、熊谷市、越谷市、熊谷市商工会議所、くまがや商工会 協賛 特定非営利活動法人環境ネットワーク推進

### うちエコ診断を実施しています!

今年度も「首都圏ネットうちエコ診断実施事務局」として、広域的に「うちエコ診断」を展開しています。従来のコープみらい組合員を対象とした診断やさいたま市在住・在勤の方を対象とした診断、さらに新たな連携先も募集しつつ実施しています。受診した方からは「新たな対策方法が見つかった」「機器導入の参考になった」との声があり、好評を得ています。

うちエコ診断は家庭のCO2排出削減に対して非常に効果的であり、国としても重要な施策と位置づけています。また、これまで当団体が実施してきた6年間のうちエコ診断のノウハウを生かして、他の実施事務局向けの研修も行っています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.kannet-sai.org/about/activities/2016/uchieco2016.html>



## 関東ブロック推進員等合同研修会に参加しました!

8月31日(水)～9月1日(木)にかけて、関東ブロック8県5市の地球温暖化防止活動推進員と地球温暖化防止活動推進センター職員が集い、埼玉県民活動総合センターにおいて合同研修会を開催しました。

初日は、各地域センターの推進員支援体制や推進員の活動を順次報告し、その後各地域の推進員が活動をポスターセッション形式で発表し、皆で意見交換を行いました。日頃は他地域の推進員の活動を知る機会はありませんので、貴重な情報交換の場となりました。2日目はみずほ情報総研株式会社の藤原和也氏からコミュニケーション手法について講演をいただき、その後ワークショップを通して「推進員活動ツールの効果的な活用について」、「コミュニケーション方法のスキルアップについて」、「地球温暖化防止の輪の拡大について」の3グループに分かれて議論を交わしました。暑い埼玉で熱い温暖化対策への取組について共有する二日間となりました。



ポスターセッションの様子

## 夏の見学会を開催しました!

恒例の夏の環境保全見学会を8月2日(火)に実施しました。会員も含め23名の参加者を得て、ハツ場ダムと吾妻バイオパワーに行きました。

群馬県の吾妻川中流に建設されるハツ場ダムの工事現場では、国土交通省の職員の方にダム建設の意義や工事の進捗状況などについて説明を受けました。川原湯温泉の移転、住民の流出、自然破壊等、様々な問題を抱えてダム建設が成り立っていることを改めて認識しました。

午後はハツ場から下流の東吾妻町にあるバイオマス発電所「吾妻バイオパワー」を見学しました。前日の落雷による停電のため、一部施設のみの見学となりましたが、職員の方に施設概要や発電のしくみについてわかりやすく説明を頂き、大変勉強になりました。

天候が心配されましたが見学中は雨に降られず、無事終了することができました。見学をとおして、普段当たり前のように使っている水や電気などの供給について、改めて考えるいい機会となりました。



### 会員活動(団体正会員)の紹介

#### 公益財団法人埼玉県産業振興公社

##### ◆公社概要◆

代表者：理事長 織田秀明

所在地：埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目7番地5ソニックシティビル10階

埼玉県さいたま市中央区上落合2丁目3番2号新都心ビジネス交流プラザ3階

設立：昭和48年4月

事業内容：「中小企業の未来を創造する信頼のパートナー」の経営理念のもと、埼玉県内の中小企業の経営の革新及び創業の促進、並びに経営基盤の強化を図る事業を展開しています。

当社は、県の中小企業施策の実施機関として、①経営の総合支援、②取引の振興、③海外展開の支援、④先端産業の創造、⑤産学連携に関する支援、⑥知的財産に関する支援、⑦自動車関連産業の総合支援、⑧創業・ベンチャー支援、⑨人材の育成支援、⑩情報提供・IT活用サポートなどの事業を実施しています。

中でも、ISO14001などのマネジメントシステムの認証取得支援事業では、企業の事業活動を環境にやさしいものに変えていくためのシステムづくりのお手伝い、研修事業では環境改善に取り組む人材の育成などを行っています。

これからも、公社は企業の皆様の環境への取組を応援します!



## 事務局からのお知らせ

### ■「COOL CHOICE」のすすめ

「COOL CHOICE」とは、国が掲げた2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動です。

例えば、エコカーを買う、エコ住宅を建てる、エコ家電にするという「選択」、高効率な照明に替える、公共交通機関を利用するという「選択」、クールビズをはじめ、低炭素なアクションを実践するというライフスタイルの「選択」。私たちのライフスタイルはすべて賢い選択「COOL CHOICE」を基本にしようというものです。現在、国はCOOL CHOICEの統一ロゴマークを設定し、国民が一丸となって温暖化防止に資する選択を行ってもらうため、政府・産業界・労働界・自治体・NPO等が連携して、広く国民に呼びかけています。埼玉県地球温暖化防止活動推進センターでも「COOL CHOICE」を県民の皆様にご紹介いただくため、様々な機会で紹介をしています。合わせて、イベント等などの機会に、個人、企業団体・自治体の皆さまへ、COOL CHOICEへの賛同登録をお願いしています。企業団体・自治体様はご賛同いただくことで、「COOL CHOICE」ロゴマークが使用できます。詳しくは <https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/>

### ■新貸出ツールのお知らせ

新パンフレット「貼って！学ぼう！家庭の省エネ」を作成しました。パンフレットは組み立てると家庭の部屋となり、省エネ術の載ったシールをその中にある家電などに貼ることで、家庭の省エネが楽しく学べます。また、推進員に活用いただけるツールとして、のぼり旗を作成しました。イベント等の際にぜひご利用ください。



↑パンフレット



のぼり旗→

### ■インターンシップを実施しました

夏休み恒例のインターンシップを8月から9月にかけての2週間、跡見学園女子大学から1名を受け入れました。当団体は設立当初からインターンシップを受け入れています。32人目のインターン生となりました。環境保全見学会やイベントを体験し普及啓発の現場を学びました。また子ども向けの環境クイズを企画し、ツールを作成し、イベントで披露しました。今回の体験が、今後の社会経験の中で役に立つことを期待したいと思います。



### ■表紙の写真より■

アサバスカ氷河(カナダ)。アサバスカ氷河は、コロンビア氷原から流れ出す主要な6つの氷河の1つです。近年年間2mから3mのペースで後退を続けているとのこと。さらに、この125年で1500m以上も後退し、氷河の体積も、その半分以上が失われたことで知られています。

## 編集・発行

発行日 2016年9月30日

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター／認定特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階

TEL：048-749-1217 FAX：048-749-1218

<http://www.kannet-sai.org/index.html>

閉館日：土・日、祝日 開館時間：9時～17時

情報やお知らせ等、是非お寄せください。

